

ふたかみ NEWS プチトマト

駒ヶ谷 フェスタ



4月16日(日)に、駒ヶ谷駅前にあるカフェ「Meet you」さん主催の駒ヶ谷フェスタに製菓品の販売で参加させていただきました！「美味しそう♪」「前にも買ったことあるよ！」など嬉しい声をたくさんいただきました。(辰己)



社会福祉法人ふたかみ福祉会

〒583-0841 大阪府羽曳野市駒ヶ谷 105 番地 1 TEL 072-959-3221 FAX 072-959-3264

Email: futakami@kagayaku-inochi.com <https://kagayaku-inochi.com/company/>

発行責任者: 石本悦二 編集責任者: 関口奈緒美



倉田暁子さまから、東山魁夷氏作「山雲」(唐招提寺御影堂障壁画・リトグラフ併用新復刻画)を寄贈していただきました。この障壁画は、東山魁夷芸術の集大成といわれ、十年の歳月を費やして完成しました。その代表作「山雲」床の間部分を忠実に再現されています。はばたきアネックスの2階に展示しています。(石本)

このまちで暮らしたい
「障害者生活工房」(グループホーム)

ー建設基金のお願いー

2022年6月openしました!!

新しい暮らしを支える拠点として...

建設基金へのご協力を引き続きよろしくお願い致します。

◆郵便振替◆

【口座番号】00950-3-225417

【加入者名】社会福祉法人ふたかみ福祉会

◆銀行からゆうちょ振込◆

【金融機関コード】9900 【店番】099 【預金種目】当座

【店名】〇九九店(ゼロキユウキユウ店) 【口座番号】0225417

■後援会入会及び更新の方々(敬称略)

【2023年4月】

・荻野松子 上戸将博 細川直幸 森義彦 梁誠一 志田勉 新田金次 上嶋通男 森倉克枝
松本茂樹 谷秀樹 佐野省三 西田佐知子 佐藤泉 森慶一 川井哲二 川原茂登志
安井敏雄 井之内康史
・石田陽喜 池田三知代 谷真理子 黒荻友一 松井紀彦 高瀬美代子 高木晶美(2022年度)
織田ゆかり(2022年度)
・陶芸倶楽部 団体会費(2022年度)
・ボランティア 垣内秀夫様 垣内享太様
・アルミ缶回収(4月分) 536 kg

ありがとうございます。

◆2023年度ふたかみ福祉会後援会入会、更新のお願い◆

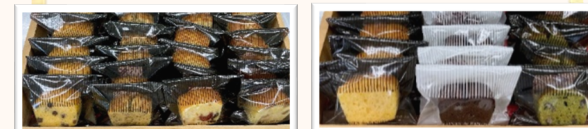
法人では新しくグループホーム2ヶ所をたちあげました

皆様の引き続き日中支援事業所や相談支援へのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

【個人会費: 1口3,000円 団体会費: 1口10,000円】 郵便振替口座: 00940-5-325894

ちょこパウンドケーキ

はびきの園の「パウンドケーキ」を一口サイズでの販売を始めました!



1つ90円でお手に取りやすい価格となっています♪

7種類(チョコチップ・アーモンド・レモン・紅茶・抹茶・チョコ・フルーツ)、どの味もオススメです。是非ご賞味ください(^)/ (辰己)

お問い合わせ先

はびきの園製菓班: 072-957-4041

カフェハピバル

6月の予定

定休日 毎週水曜/日曜

休み 3日(土). 10日(土)
17日(土). 24日(土)

★Instagram★

cafe-hapibar.com



お問い合わせ先

072-958-3232



選挙当日に本物の選挙さながらの投票用紙と文字を描くこと

新年度を迎え、はびきの園では5月2日になかまの代表を決める自治会選挙を実施しました。はびきの園では毎年度初めに自治会の選任を行い、行事の決定、全体会の運営などを行っています。

今回の自治会選挙では合計で4名の仲間が立候補し、その中から得票数の多かった順に会長1名と2名の副会長が選ばれる方式です。各立候補者たちは「どのようにアピールすれば当選するのかな?」「どうやって演説してみようかな。」「たすきとプラボート作ってみたいんじゃない?」「各々が自分のアピール手段を試行錯誤しながら演説日、選挙当日と進んでいきます。

「来年もう一回立候補するよ!」と前向きな発言をされていました。選挙にえらばれた3名の自治会の方、今年度一年間よろしく願います!」

(田岡)



「頑張らないと!」と意気込む姿が見られ、惜しくも落選したなかまは悔しさもあるなかでも

「来年もう一回立候補するよ!」と前向きな発言をされていました。選挙にえらばれた3名の自治会の方、今年度一年間よろしく願います!」



去年、つむぐワインラベル公募展になかまの絵を応募した結果、新井さんの絵が堅下ワイナリーのワイナラベルに採用されました。5月14日にそのワインのお披露目会があり参加しました。堅下ワイナリーのスタッフさんも「新井さんの絵すごよかったです!」と褒めて頂き、本人もすごく喜んでいました。ハピバールでなかまの絵がワイナラベルに選ばれるのは初めての事であり、増々アトリエの幅が広がった気がします。(阪本)



選挙へ行こう

4月8日、グループホームのなかまと羽曳野市役所へ期日前投票に行きました。なかまの一人は毎年投票日の朝一番に市役所へ行って投票しているため、今回も慣れた様子で行っていました。もう一人のなかまは係の方に案内してもらい、誰にしようか少し悩んだあと候補者の名前を指差し、代理で書いてもらいました。

投票自体はあっという間に終わりましたが、大事な一票です。障がいがあるとなかろうと、なかまにも私にも等しく選挙権があります。政治を理解することは難しいですが、一人ひとりが選挙へ足を運び投票することがより良い社会への一歩だと思いました。(経澤)

「福祉同友会」から

社会福祉経営全国会議。大阪支部へ

38年間、障害分野だけでなく高齢や保育、社会的養護といった分野を超えた活動をおこなってきた「社会福祉施設経営者同友会」が、5月12日の総会をもって解散をし、同日に社会福祉経営全国会議の大阪支部が結成されました。

先日「同友の会」をおこない、当時結成に携わった方々や、長年「同友会」に尽力された方々が集まり、当時の思いや、同友会があったからこそ「がんばることができた」といったお話を聞かせていただきました。当時の思いや様子を直に聞かせていただき、込み上げてくるものがありました。そして同時に、その当時のような信念を継承していくことができるのかという不安と、継承していかなければという思いが出てきました。

社会福祉経営全国会議・大阪支部は「同友会」が行ってきた「連帯」「育成」「運動」「共同」を引き継いで発展させていくことを活動方針としています。

主には「ブロック活動」として、大阪市内、北摂、北河内、中河内、南河内、堺泉州と6ブロック構成をして地域でのつながりを強化して、連帯と交流を深めていきます。

大阪支部の目的は、「日本国憲法25条に定められた権利としての社会福祉をまもり実現するために、社会福祉の市場化と自己責任・家族責任を前提とした互助の制度化をすすめる社会福祉制度「改革」を問い直し、誰でもいつでも、どこに住んでいても、国の責任において必要な支援が受けられる社会福祉と、社会福祉事業を安定的に発展させることを目指す」としています。

現在、権利としての社会福祉を後退させようとする勢いがありますが、「同友会」は、子どもや利用者を中心に据え、地域に根ざし、知恵をしぼり実践と運動を築いてきました。「同友会」の歴史を継承し全国会議・大阪支部での活動をおこなっていきたいと思います。(関口な)



投票が始まると「誰にしようか」「こっちの人の方がいいかな?」と悩む方や「この人!」と即決するなかまも。

その後行われた全体会では当選者の発表がされ、僅差で会長に西原優子さん、副会長に樽井直弥さん、塩野真理子さんの計3名が選ばれました。当選したなかまは安堵の表情を浮かべ「頑張らないと!」と意気込む姿が見られ、惜しくも落選したなかまは悔しさもあるなかでも

「来年もう一回立候補するよ!」と前向きな発言をされていました。選挙にえらばれた3名の自治会の方、今年度一年間よろしく願います!」

きょうされん大阪支部総会に参加して

きょうされん大阪支部の総会が5月13日に行われました。コロナ対応が緩和された直後という事でまだオンラインでしたが、81名の参加があり、大阪のきょうされん運動(きょうされん)が行っている活動全般を指します。以下「運動」の大切さがそこからも感じられる総会でした。報告の中ではコロナ禍での厳しさや自己責任として放置する国や府政の中に障害当事者が置かれている実態が再確認されました。

討論の中で、コロナで重症化のリスクのある方が入院できなかった事を踏まえ、何の対策もないままに経済優先の緩和がされてよいのかという話がありました。経済や効率化を優先し、保健所や病院を減らす中で緊急時に障害者だけでなく府民の命を守れない自治体になってしまっている現状をついた内容でした。また、障害のあるなかまにとっての労働の大切さと、それを守る事が職員であるということを確認でき、誰の為に、何

の為に運動をしていくのが改めて確認出来た報告もありました。法制度で当事者を支えきれない部分を、様々な取り組みで、命や日常生活が守られている事が確認できました。

社会や制度が何もせずによくなることはあり得ません。今の状況はしばらく続くでしょう。だから当事者の立場に立って、さらに運動を強めていく事が必要だと感じました。そして今年度の活動方針の中で、ビジョン2027という5か年計画が提案されました。内容は、運動を進めていくための強い組織の土台を作っていくというものです。運動を担う一人として、自分ができる事を着実に進めていこうと思います。その先に今とは違う、誰もが安心して暮らせる希望ある明るい未来をみて、これから運動を皆さんと一緒に進めていきたいと思います。(関口こ)

